

令和3年度 関東学生新人体操競技選手権大会 要項

主催 関東学生体操連盟

主管 関東学生体操連盟
茨城県体操協会

後援 公益財団法人 日本体操協会
茨城県教育委員会
全日本学生体操連盟

協賛 セノー株式会社
株式会社 ササキスポーツ
京王観光株式会社

1. 期間

令和3年10月 8日(金) 会場セッティング、本会場練習、監督会議
9日(土) 審判会議、競技一日目
10日(日) 競技二日目

2. 会場

会場 笠松運動公園
所在地 〒312-0001
茨城県ひたちなか市大字佐和2197-28
TEL 029-202-0808

3. 参加資格

- (1) (公財)日本体操協会の会員登録システムから、各大学の所在地の都道府県体操協会に令和3年度の「所属団体・選手登録」を済ませ、その後、全日本学生体操連盟に「所属団体・選手加盟(連盟登録)」を済ませた者。
- (2) 全日本学生体操連盟への「選手加盟(連盟登録)」が4回以下の者で、関東学生体操連盟に所属する大学(短期大学、専修学校、高等専門学校を含む)の者。
- (3) 初回加盟者については、全ての者が大会の出場資格を有する。
- (4) 加盟が2回以上の者については、大学時に於いて行われた以下の大会のいずれにも出場していない者に限る。

- ・関東学生新人体操競技選手権大会
- ・東日本学生体操競技グループ選手権大会
- ・東日本学生体操競技選手権大会
- ・全日本学生体操競技選手権大会
- ・全日本体操競技選手権大会
- ・NHK杯
- ・ユニバーシアード大会予選会

4. チーム編成

- (1) 男子は、チーム編成は1チームとし、4～6名（ベスト4）とする。
女子は、チーム編成は1チームとし、3～6名（ベスト3）とする。
- (2) いかなる場合に於いても、男子はベスト4、女子はベスト3を組めない時点で個人扱いとする。

5. 個人参加

- (1) チーム参加している大学の個人参加は、男子は2名、女子6名までとする。
- (2) チーム参加していない大学の個人参加は男子3名、女子2名までとする。

6. 補欠について

- (1) 各チームの補欠人数は定めず、補欠登録も行わない(7(2)、(3)、(4))。なお、補欠として大会期間中に会場に入場できる者(IDが配布される者)は、各チーム2名までとする。

7. 選手変更・棄権について

- (1) 選手変更・棄権の申請は、監督会議開始前までに所定の用紙(メンバーチェンジ・プログラム訂正用紙)で受付に提出すること。ただし、監督会議後に特別な理由で出場不能となった場合、大会本部への申請により変更を認める場合がある。
- (2) チーム出場選手、および、チーム個人選手の変更は、全日本学生体操連盟に加盟した選手であれば認める。
- (3) 競技部報・プログラムに掲載される出場選手は、ID申請用紙に記載された選手名のみとなる。
- (4) 選手のゼッケンについては、チーム6人分の枠、および、チーム個人選手枠のゼッケン番号とし、変更した選手はその枠に与えられたゼッケン番号をつけるものとする。

8. 競技方法について

- (1) 適用規則
 - ・FIG競技規則に準ずる。
 <男子>

2017年版採点規則、最新版内規及び体操競技情報最新号を適用する。

※ 男子特別ルール・・・補助者2名までは減点なし。(鉄棒)

<女子>

2017年版採点規則(変更規則I)、及び体操競技情報最新号を適用する。

(2) 順位の決定

①団体選手権・・・各種目のチーム得点(男子ベスト4、女子ベスト3)の合計により決定する。

②個人総合選手権・・・男子6種目、女子4種目の合計により決定する。

③種目別選手権・・・男女共、各種目の得点により決定する。なお、全種目(男子6種目、女子4種目)出場していない者にも権利を与える。

※ 0点は棄権ではなく、得点として扱う。

※ 新技申請については、10月8日(金)までに所定の用紙にて提出すること。ただし、選手変更による新技申請の場合は、監督会議開始までに受付に提出すること。

(3) 班編成

・男女共に昨年度の順位により決定する。

(4) 開始種目

・大会本部の抽選により決定する。なお個人選手の演技順は繰り上げにする。

(5) 器具について

・男女共、(公財)日本体操競技認定器具を使用する(詳細は競技部報に記載する)。

9. 表彰

(1) 団体選手権の部・・・優勝杯、メダル1位～3位、賞状1位～8位

(2) 個人総合選手権の部・・・メダル1位～3位、賞状1位～8位

(3) 種目別選手権の部・・・メダル1位～3位、賞状1位～8位

※ 同点は同順位として表彰する。

10. 帯同審判員派遣について

(1) 本大会にチーム参加する大学は、男子3名、女子2名の1種もしくは2種審判有資格者の審判員を派遣しなければならない。また、個人出場のみ大学は、3名以上の個人が参加している場合、1名の審判員を派遣しなければならない。尚、その審判に対する費用は全てその大学が負担しなければならない。

(2) 帯同審判員の1名は学生でもよい。また、男女いずれかがチーム参加する大学に対して、異性の審判員派遣を1名まで認める。

例：男子のみがチームで参加する場合、男子審判員3名の派遣義務が発生する。その場合、男子審判員2名、女子審判員1名の派遣も可とする。

(3) 審判員を派遣できない大学は、1名につき25,000円をもって大会本部に依頼すること。

(4) (公財)日本体操協会委員を派遣する大学は、予め本部の承認を得なければならない

- い。
- (5) 各大学指導者（部長、監督、コーチ）を帯同審判員として派遣する場合は、「審判員・指導者兼任願い」を大会申し込み1次締め切りの書類と合わせて提出しなければならない。審判員となる指導者は、審判会議以降の大会期間中は所属選手の練習を指導することはできない。
 - (6) 審判構成は、その全てを大会本部に一任すること。
 - (7) 帯同審判員は、令和3年度関東学生新人体操競技選手権大会及び、令和3年度関東学生体操競技交流大会の両大会の審判を行える者に限る。

1.1. 補助役員派遣について

- (1) 男女共、本大会にチーム参加する大学は4名の補助役員を派遣しなければならない。尚、その補助役員に対する費用は全てその大学が負担しなければならない。
- (2) 補助役員を派遣できない大学は、1名につき7,000円をもって大会本部に依頼すること。

1.2. その他

- (1) 競技区域に入れる者は全ての競技において、大会役員、審判員、補助役員、選手、補欠、チームリーダー、コーチ（個人4名以上は2名まで、3名以下は1名）、部長、監督、主務に限る。ただし補欠は監督会議以降アリーナ内には入ることは出来ない。また部長、監督、主務は競技中の競技区域(競技部報参照)に入ることには出来ない。尚、音楽系のID保持者は音楽席のみで活動出来る。
また、段違い平行棒コーチ（女子）は各組ごとに、チームに1名、一大学3名以下の個人出場選手に1名とする。一大学4名以上の個人出場の場合は許可しない。
※ID保持者であってもみだりに競技区域に立ち入ることを禁止する。
- (2) トレーナー申請を希望する大学はID申請書にあるトレーナーの欄に記入をし、本大会申し込み最終締め切り日までに提出すること。なお、トレーナーは指定の場所のみで活動すること。
※トレーナーの申請人数は男女とも各1名とする。
- (3) 女子ゆかの音楽の再生機器は各大学で準備すること。また、iPodなどのポータブルオーディオプレーヤーを使用する場合は、各大学専用のスピーカーを用意すること。
- (4) セッティング・カッティングは必要最低限の人数枠を定め、各大学にその人数を配分する。原則として、セッティングは競技1日目参加者、カッティングは競技2日目参加者とするが、各大学から協力してもらう人数に関しては、競技部報掲載時に連絡する。なお、参加出来ない場合は所定の用紙に理由を書いて、9月10日（金）までに提出し、許可を得ること。大会の円滑な運営のため、各大学に協力を願いたい。
- (5) 会場の冷暖房については気温状況に応じて使用することとする。なお、使用する場

合には監督会議で報告し、実費を徴収することがある。

- (6) 大会中の演技の撮影には、事前の撮影許可を必要とする。撮影を希望する大学は、所定の申請書を10月 8日(金)の大学受付時に提出すること。

13. 感染防止に対する特別措置

- (1) 応援・観客の動員に関しては、新型コロナウイルス感染防止を考慮した適正な範囲に留める。基本的には「無観客」で実施する方向で検討中である。
詳細については、競技部報掲載時に連絡する。
- (2) 感染防止に対する具体的ガイドライン等は、後日通達する。
- (3) ガイドラインを遵守する者だけが、本大会に参加することができる。

14. 参加申し込みについて

(1) 参加費

1チーム	40,000円
個人(1名につき)	8,000円
帯同審判員依頼費(1名につき)	25,000円
補助役員依頼費(1名につき)	7,000円

※例年、徴収していた「保険料・救護費」については、参加費に含める。

- (2) HP上にある所定の用紙に必要事項を記入の上、大会本部にメール又は郵送で申し込むこと。

(3) 締め切り日

1次締め切り(参加申込書)・・・・・・・・・・ 9月10日(金)

最終締め切り(参加申込書以外)・・・・・・・・ 9月10日(金)

HP 競技部報掲載予定日・・・・・・・・・・ 9月17日(金)

※ プログラム作成等の準備がある為、締切日を厳守すること。

- (4) 参加費は、本部所定の銀行へ1次締め切りまでに必ず大学名(男女別)で振り込むこと。

振込例：女子→ジョガクレンダイガク

男子→ダンガクレンダイガク

(5) 参加費振込先

三井住友銀行 渋谷支店 店番号654

普通口座番号 9192589

関東学生新人・交流体操競技選手権大会

会計担当者： 小賀坂 楓

- (6) 締め切り期日以降の申し込みは受け付けない。締め切り期日以降の欠場は認めるが、原則として参加費は返金しない。

(7) 申し込み・問い合わせ先

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 8階 (公財) 日本体操協会 気付
関東学生体操連盟 令和3年度関東学生新人体操競技選手権大会係
FAX 03-6455-4038
E-mail gymgakurenn@yahoo.co.jp (問合せ先)
HP <http://kantogakurenn.noor.jp>
担当者 (男子) 湯川 晋乃介 (女子) 金澤 涼